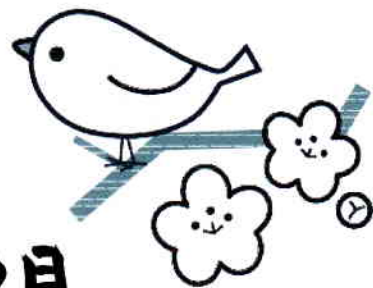




# 徳成寺

## 寺はかわら版

### 第110号 2016年 2月



いつもありがとうございます。住職の大山です。

立春も過ぎ、暦の上では春です。明るいニュースが

届きました。香川県から、高松商と小豆島高の2校が

センバツ高校野球に選ばれましたね。白球を追う球児たちの姿は、

はつらつとしていて、見ていてとても気持ちがいいものです。人はいくつに

なっても、いきいきと輝くことができます。なぜなら、たとえ私は年老いた

としても、私を生かすいのちが無量寿だからです。限りないいのちを

賜っているのです。高校球児たちの姿は、限りないいのちへの

目覚めを促しているようです。いきいきと輝いていたいですね。



\*子供おつとめ本を、ご希望の方はご一報下さい。

—発行責任者—

住職

大山健児

坊主 大山ひとみ

## 徳成寺・跡取り長男の東京奮闘記

どうも長男です。

寒い日が続いております。寒いとサッポロ黒ラベルが非常に美味しいと感じるのは私だけでしょうか。

最近、クラブ関係者の知人にご飯を振る舞った所、20人前のご飯を用意してくれと無茶振りが来たのですが、応えるだけのでっかい中華鍋を持っているのでご飯を作りました。

メニューはポークビーンズ。20人前という事で豚肉 1kg、トマト缶 5缶、大豆 500g その他ジャガイモ、ニンジン、タマネギ等のお野菜とバジルを一気に鍋で調理しました。

大人数の料理を調理するのは久しぶりだったので、とても疲れたのですが、お客さんが美味しいと言いながらモリモリ食べてるのを見ると非常に嬉しいですね。

